

元ベトナム特派員 鈴木勝比古さんが同行・解説  
 旅行代金 2018年2月20日 発 198,000 円

定員 一人部屋追加料金 29,000 円  
 25名（最低実施人員15名） 添乗員同行 申込み締切 出発の1ヶ月前

日次	月 日	曜	都 市	現 地 時 刻	交 通 機 関	摘 要	〈宿泊地〉	食 事
①	2月20日	火	成田 / 関西空港発 ホーチミン市着	午前 午後 夜	航空便 専用車	空路、ベトナム航空で、南部のホーチミン市へ （成田空港集合：7時半頃） ホーチミン市空港にて、入国手続き、通関 <b>到着後、ホーチミン市内見学</b> ●統一会堂 ◎中央郵便局 鈴木勝比古氏の講演	〈ホーチミン市泊〉	× 機 D
②	2月21日	水	ホーチミン市発 コンソン島着	午前 午後	専用車 航空便	<b>ホーチミン市内見学</b> ●戦争証跡博物館（元コンダオ政治囚の方々と交流：ミューザ 加鑑賞など） 空路、コンダオ諸島・コンソン島へ 着後、ホテルへ	〈コンソン島泊〉	B L D
③	2月22日	木	コンソン島発 ホーチミン市着	午後	専用車 航空便	午後：コンソン島（コンダオ）島内見学 ●コンダオ博物館 ●コンダオ収容所 *虎の檻 再び、ホーチミン市へ	〈ホーチミン市泊〉	B L D
④	2月23日	金	ホーチミン市発	終日 深夜	専用車 航空便	「海のホーチミンルート」の秘密の船着き場があった フォックハイへ 空路、帰国の途へ	〈機中泊〉	B × D
⑤	2月24日	土	関西空港着 成田空港着					機

B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食 H=ホテルで L R=市内レストランで 機=機内食  
 OP=オプション・ツアー（希望者参加の小旅行、別途料金） サ=サンドイッチ 弁=弁当  
 ◎=入場して見学、○下車して見学、●車窓から

講師紹介 鈴木勝比古(すずき・かつひこ)さんプロフィール

【プロフィール】1970年代にしんぶん赤旗特派員として南ベトナム・サイゴン（現ホーチミン市）解放など、ベトナム各地を取材。以後、東欧・アジアなど世界各地をまわり激動の時代を報道し続ける(最近では05年～07年にもベトナムに滞在)。ベトナムの戦中・戦後を知り、社会主義の視点から現代社会を分析する数少ないジャーナリスト。  
 ゲン・ゴックさんの大作『海のホーチミンルート』を和訳しこの度日本語版を刊行しました。  
 ⇒本のお求め・お問合せは弊社（山崎・堀米）まで



『海のホーチミンルート』  
（日本語版）

ツアーの特色

- ◆サイゴン解放直後のベトナムを取材した元しんぶん赤旗特派員鈴木勝比古氏が同行・解説
- ◆仏植民地時代以降、政治犯の流刑地とされたコンソン諸島コンダオへ
- ◆戦争証跡博物館で、元・政治囚の方とミュージカル鑑賞などで交流

利用航空会社

ベトナム航空、日本航空、全日空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名(★クラス)
ホーチミン市	マジェスティック、ニューワールド (★★★★)
コンダオ	コンダオリゾート (★★★★) または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

国際航空料金 (エコノミークラス)  
 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金  
 航空機による手荷物運搬料金  
 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

過手荷物料金  
 クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用  
 成田・関西空港施設使用料、保安料2610円 (成田) または3040円 (関西)  
 お一人部屋追加料金 29000円  
 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費  
 燃油サーチャージ 1,540円 (2017年9月1日現在)  
 空港税 2,940円  
 渡航手続費用: 旅券印紙代  
 傷害、疾病等に関する医療費、任意の海外旅行保険料



▲戦争証跡博物館



▲コンダオ収容所「虎の檻」



▲統一会堂(旧南ベトナム大統領府)：1975年、戦車が無血入場し、サイゴンが陥落。ベトナム戦争が終結した



▲かつて秘密の船着き場があったフォックハイの海岸